

# [WINSTAR CAD Ver.13]からのバージョンアップ内容一覧

新設、強化のあったコマンド名のみを記載し、変更のなかったコマンドは省略しています。

[参考] 新設コマンド:27、機能強化コマンド:9

## 【ファイル】メニュー

区分記号 ◎:新設、○:拡張、機能強化

メニュー名	新設、機能拡張内容	区分
DWG・DXFファイルを開く		○
DWG・DXFファイル を現尺で開く	DWG・DXF読み込み保存オプション機能を強化し、重すぎる図面データを軽くするため微小直線の削減ができるようになり、以下の項目を追加しました。	○
DWG・DXFファイルで保存	DWG,DXF読み込み時 連続線微小直線の削減/DWG,DXF読み込み時 スプライン曲線の分割数(0-50)	○
PDFファイルを開く	PDFの画像形式データ読み込みに対応しました。画像形式データ読み込み時には、解像度、書き込みレイヤ、傾き補正角度、カラー・モノクロの指定が可能です。	○
連続印刷	「プリセット設定」を強化し、用紙サイズ選択・原点オフセット値の保持が可能になりました。	○
印刷		○
WINSTARCAD デュアル起動	2つめのWINSTAR CADを起動します。 同じ図面をそれぞれで開いていた場合、先に保存した側がファイルに対して権限を持ちます。	◎

## 【表示】メニュー

区分記号 ◎:新設、○:拡張、機能強化

メニュー名	新設、機能拡張内容	区分
ツールアイコンの サイズ設定	ツールアイコンのサイズを4つのサイズから選択します。 高精細モニターを使用する際にアイコンが小さすぎる場合に選択します。	◎

## 【作図】コマンド

区分記号 ◎:新設、○:拡張、機能強化

階層 1	階層 2	新設、機能拡張内容	区分
直線	データから連続線	作図済みの直線からペン・線種・レイヤを取得し同属性の連続線を作図します。	◎
	データから単直線	作図済みの直線からペン・線種・レイヤを取得し同属性の直線を作図します。	◎
文字	データから文字入力	作図済みの文字からペン・レイヤ・高さ・幅・間隔・斜体角度・縦横・フォント情報を取得し同じ属性を保持して、[文字入力]コマンドへ進みます。	◎
	データから 拡張文字入力	作図済みの文字のペン・レイヤ・高さ・幅・間隔・斜体角度・縦横・フォント情報を取得し同じ属性を保持して、[拡張文字入力]コマンドへ進みます。	◎
	位置サイズ角度変更	仮想枠指定による、文字サイズ・角度の変更、扇状配置や位置の変更ができます。	◎
	データから フォント変更	作図済みの文字のフォント情報を取得し同じフォントを保持して、[フォント変更]コマンドへ進みます。	◎
	文字一括編集	編集後の文字列配置項目を増やしました。中央揃え/終点揃え	○
	文字の仮想枠	文字入力のため仮想の四角枠を補助線で作図します。 シンボルに対しても有効です。	◎
	仮想枠に文字入力	文字の仮想枠に文字列を均等揃えて文字を作図できます。 均等揃え以外を指定した場合は、文字高さを保持して文字を作図します。 シンボルに対しても有効です。	◎
	文字列の一部を強調	入力済みの文字列を1文字単位に分解し、フォントやペン色を変更できます。	◎
文房具	角型スタンプ	図面に押印したようなイメージの、角型スタンプ、丸型スタンプ、日付入り3段スタンプを作図できます。スタンプ内の文字、フォントやサイズを自由に設定でき、形状は一般的なビジネスタイプのスタンプに準じています。	◎
	丸型スタンプ		◎
	丸型3段スタンプ		◎
	マークスタンプ	図面中にマーク形状のスタンプを作図できます。	◎
	修正テープ	図面に白色の修正テープを貼ったようなイメージのデータを作図します。	◎
	文字マーカー	文字を強調するために、マーカーペンで書き足したようなデータを作図します。	◎

## 【寸法】コマンド

区分記号 ◎:新設、○:拡張、機能強化

階層 1	階層 2	新設、機能拡張内容	区分
指示線	データから注釈線	作図済みの文字サイズ情報を取得し、[引き出し注釈線]コマンドへ進みます。	◎
	穴径深さ引出寸法線	穴の径と深さを指示する引き出し寸法線を作図します。 改正JIS製図穴深さ記号対応	◎

指示線	穴径ざぐり 引出寸法線	穴の径と座ぐり深さを指示する引き出し寸法線を作図します。 改正JIS製図座ぐり記号対応	◎
	穴径皿ざぐり 引出寸法線	穴の径と皿座ぐりを指示する引き出し寸法線を作図します。 改正JIS製図皿座ぐり記号対応	◎
引き出し寸法線	要素平行引出寸法線	[円弧要素引出寸法線][円弧要素平行引出寸法線]に機能を集約するため直線のみを対象とします。	○
	円弧要素引出寸法線	孤長を示す引き出し寸法線を作図します。円弧の弦に対して直角に寸法補助線を引きます。改正JIS製図の寸法数値の前に円弧の長さ記号を付けるタイプに対応	○
	円弧要素平行 引出寸法線	孤長を示す引き出し寸法線を作図します。円弧の中心から放射状に寸法補助線を引きます。改正JIS製図の寸法数値の前に円弧の長さ記号を付けるタイプに対応	◎

#### 【加工】コマンド

区分記号 ◎:新設、○:拡張、機能強化

階 層 1	階 層 2	新設、機能拡張内容	区分
表示図面の軽量化	連続微小直線を削減	指定した範囲枠内の連続した微小直線を一定の長さの直線に置換します。 さらに長さ=0の点を削除します。	◎
	連続微小直線を円弧に置換	指定した範囲枠内の連続した微小直線を可能な限り円、円弧に置換します。	◎
部分出力図面作成	—————	開いている図面から、指定の用紙サイズ、縮尺に合わせた部分出力用図面を作成します。	◎

#### 【設定】メニュー

区分記号 ◎:新設、○:拡張、機能強化

メニュー名	新設、機能拡張内容	区分
データから寸法値を設定	作図済みの寸法線の寸法値から、寸法線の寸法数値に関する設定を取得し[設定]-[寸法線]コマンドへ進みます。	◎
データから文字フォントを設定	作図済みの文字のフォント情報を取得し同じフォントを保持して、[設定]-[文字フォント]コマンドへ進みます。	◎

#### 【その他】

項 目	機能内容
DWG、DXFファイル	さらに、コンパートの精度を向上させました。
デュアルモニター対応	デュアルモニター環境に対応し、最大2つのWINSTAR CADを起動できます。
高精細モニター対応	解像度の高いモニターでも快適な作図環境を作れるように4つのサイズのアイコンを用意しました。
寸法値	「CR、Sφ、SR」などの文字の追加に対応しました。
保存時のファイル名	ファイル名に、「.」(半角のピリオド)を使用できるようになりました。